

請願・陳情の概要と結果 12~->

表紙写真/峰寺山から吉生地区を望む

補正予算など

2 議案を原案のとおり可決

は、「平成27年度一般会計 平成27年第3回定例会で 出されました。 含め、市長から34議案が提 について」など、追加議案も 市民憲章を制定すること 補正予算(第2号)」「石岡 9月1日から開催した

(3ページ参照

増額する、地方道路等整 更に伴い工事請負費等を パークの夜間イルミネーショ 補助を行う、保健衛生一般 ティソフトの購入や外部 るイオン裏の市道の計画変 05万9000円の増。十 ワーパーク管理運営経費1 増。商工費では、県フラワー 事務費3億7000万円の 同病院の建設費用に対し おつ野に移転する土浦協 増。衛生費では、土浦市 経費731万2000円の めの委託料など電算業務 ネットワークに接続するた 備事業2億7300万円の 木費では、整備を進めてい ンの実施にあわせて駐車場 照明を設置する、フラ

補正予算

費です。議案第8号一般会 災害に対応するための経 条第8号、9号は、いずれ 計補正予算(第3号)は、4 も9月10日の大雨による また、追加提案された議

り寄附金の申込件数の増

総務費では、ふるさとづく

歳出の主な内容として、

増などです。

当初315億円)。

出総額を323億8236 7万円を追加し、歳入歳

万円とするものです(年度

の増、マイナンバー制度導入

経費7274万3000円 額する、ふるさと応援寄附 加に伴い記念品代等を増

> めの道路橋りょう施設災 の法面崩落等の復旧のた 324万円とするもので 088万円を追加して歳 増などです。 害復旧費2741万円の て、災害復旧費では、市道 す。歳出の主な内容とし 入歳出総額を324億2

市民の日条例の制定の一番である。

市民一人一人がふるさと 民憲章を新たに定めるも ので、合併10周年を機に 議案第76号は、石岡市 活力と生きがい

案第58号一般会計補正予

算(第2号)は、8億504

案されました。そのうち議

議案、閉会日に2議案が提

補正予算は、開会日に7



▲合併10周年記念式典

せて、健全化判断比率及び とが説明されました。合わ いたので、審査意見書を添 れました。 資金不足比率について、審 えて議会の認定に付す」こ 算認定議案では、市長から 査意見書を添えて報告さ

め、議員全員で構成される 決算特別委員会を設置 は、集中的に審査を行うた 各会計決算認定議案 れました。 くることを目的に提案さ に満ちた平和なまちをつ

に向けて新たなセキュリ

る市を築くため、10月1 未来に引き継ぎ、 日を市民の日と定めるも 土の歴史や豊かな自然を 合併10周年を機に石岡市 に誇りと愛着を持ち、郷 議案第77号は、 同じく 魅力あ

●平成26年度決算

監査委員の審査をいただ 平成26年度の各会計決

議案を原案のとおり可決 決の結果、継続審査とし 委員会に付託して審査を た議案を除く31議案を各 行いました。本会議で採 た議案は、追加提案され た決算認定議案を除く23 (適任) しました。 今回市長から提出され

員長が報告し、議会が認 結果は、第4回定例会で委 決算特別委員会での審査 10月13日から16日までの し、審査を付託しました。 定するかどうかを採決し

・決議案の提出

数で否決されました。 あり、採決の結果、賛成少 れぞれの立場から討論 質疑ののち、賛成・反対そ の設置を求めるものです。 があるとして、特別委員会 にし、市民に説明する義務 て、議会として問題を明確 案は、陣屋門の工事につい 提出されました。この決議 求める決議案が議員から 調査特別委員会の設置を 屋門」の保存修繕に関する 閉会日には、「石岡の陣

資金不足比率		
特別会計の名称	資金不足 比 率	経営健全 化 基 準
水道事業	_	20.0
簡易水道事業	_	20.0
下水道事業	_	20.0
農業集落排水事業	_	20.0

※資金不足比率について、いずれの会計も値がないため「一」と記載しています

健全化判断比率						
		実質赤字 比 率	連結実質 赤字比率	実質公債 費 比 率	将来負担 比 率	
石岡市	Ħ			10. 0	50. 4	
早期健全化	比基準	12.60	17.60	25. 0	350. 0	
財政再生	基準	20.00	30.00	35. 0		

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、決算が黒字で値がないため「一」と記載しています。





議案の審議結果

第3回 定例会 ※第3回定例会(9月1日~9月17日)で審議した議案の結果は、次のとおりです。 議案番号 議 案 名 結 果 議案第58号 平成27年度石岡市一般会計補正予算(第2号) 原案可決 議案第59号 平成27年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 原案可決 議案第60号 平成27年度石岡市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号) 原案可決 議案第61号 平成27年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第1号) 原案可決 議案第62号 平成27年度石岡市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 原案可決 議案第63号 平成27年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第2号) 原案可決 議案第64号 平成27年度石岡市水道事業会計補正予算(第1号) 原案可決 平成26年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について 議案第65号 継続審査 平成26年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について 議案第66号 継続審査 議案第67号 平成26年度石岡市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第68号 平成26年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第69号 平成26年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第70号 平成26年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第71号 平成26年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第72号 平成26年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第73号 平成26年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第74号 平成26年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について 継続審査 議案第75号 平成26年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について 継続審査 議案第76号 石岡市民憲章を制定することについて 原案可決 議案第77号 石岡市民の日条例を制定することについて 原案可決 議案第78号 石岡市職員再任用条例の一部を改正する条例を制定することについて 原案可決 議案第79号 石岡市手数料条例の一部を改正する条例を制定することについて 原案可決 石岡市生涯現役社会推進条例を制定することについて 議案第80号 原案可決 議案第81号 損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について 原案可決 議案第82号 工事請負契約の締結について(平成27年度 石岡市本庁舎等解体工事) 原案可決 議案第83号 備品購入契約の締結について(平成27年度 消防ポンプ自動車購入(八郷2更新)) 原案可決 議案第84号 備品購入契約の締結について(平成27年度 高規格救急自動車購入(救急6更新)) 原案可決 議案第85号 市道の認定について 原案可決 議案第86号 市道の認定について 原案可決 議案第87号 市道の変更について 原案可決 議案第88号 市道の廃止について 原案可決 議案第89号 平成27年度石岡市一般会計補正予算(第3号) 原案可決 議案第90号 平成27年度石岡市下水道事業特別会計補正予算(第2号) 原案可決 諮問第 1号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 任 滴 決議案第1号 茨城県指定文化財「石岡の陣屋門」の保存修繕に関する調査特別委員会の設置に関する決議 否 決

[※]議案第65号から議案第75号までは、「決算特別委員会(10月13~16日)」で審査を行いました。その結果は、次期定例会で 決算特別委員会委員長が報告し、議会が認定するかどうか採決を行うことになります。

子どもの貧困 チャイルド・プアの解消

無料の学習支援塾を開設する考えは ひろ **尋**

ます 増 **手**

どもは学校を休みがちに きます。そして、その子 もの貧困へと連鎖してい 体を壊し結果として子ど 権を持つ割合は80%と言 まうことが懸念されま には社会から孤立してし なり、学習の遅れ、さら めに無理をすることで、 女性が家庭や子どものた われています。そうした 離婚により女性が親 د< **徳**

学習支援塾を開設してい けて、生活保護世帯や準 ただきたいと考えます 家庭を対象にした無料の 要保護世帯、母子・父子 である学習支援事業を受 そこで、国の補助事業 見解を伺います。

> 実施に向けて、さらに検討 を始めています。28年度の の学習支援ができるか検討 では、生活困窮家庭の子ど り、生活困窮世帯等への学 き、昨年、子どもの貧困対 ような形で生活困窮世帯へ これを踏まえ、市では、どの 補助の対象となっています。 もへの学習支援事業が国庫 た生活困窮者自立支援法 す。また、4月に施行され 習支援が挙げられていま 策の1つに教育支援があ 定されました。その重点施 策に関する大綱が閣議決 を進めていきます。 答 子どもの貧困対策の 進に関する法律に基づ



その他の質問事項 地方創生



ល 石 ばし **橋** やす たか

ます。 問 で、市道管理の考え方と り、非常に危険です。そこ 現状の把握について伺い 事故につながることもあ すが、このような状態は している箇所が目立ちま た草木によって歩道等が 覆われ、交通に支障を来 家の敷地等から生い茂つ 市道脇の空き地や民

市民との協働を活用した 市道管理の考え方を問う 合、民地上 算で執行し 後に国の予 了解を得た 木は地主の に生える樹 国道の場

的効果はどのようなもの

うな感想を持ち、その教育 て、派遣した生徒がどのよ

か伺います。さらに、来年

から広島と長崎に交互に、

そうです。 をしている 味でその場 安全幅を は、道路の い茂る雑草 で刈る対応 催認する意 氏地から生

> す。また、国会で議論され いますが、見解を伺いま 遣していただきたいと思 各学校男女1人ずつを派

と思います。

をどう考え、市民の平和と ている平和安全法制※1

暮らしを守ろうとしてい

げになっている箇所は そこで、交通量の多い幹 線道路や著しく交通の妨 ないか伺います。 市で実施する努力ができ 国の作業方針を参考に

すので、地区の皆様のご きない事案もあります。 伐採は、所有者に文書等 地区に分けて業者に発注 を5地区、八郷地区を8 図っていきたいと思いま 協力を得ながら対策を を実施した経緯もありま 所作業車を利用して伐採 の協力を得ながら市の高 こうした場合、道路の安 齢化などにより作業がで が伴ったり、所有者の高 交通量が多く作業に危険 所的な除草は、随時実施 る除草工事は、石岡地区 全管理を図るため、地区 でお願いしていますが、 上に張り出す樹木の枝の しています。民地から路 して実施し、その他の局 幹線道路を中心とす

> 平和大使派遣事業につい 度から実施した中学生の

けないという思いを新た

度と戦争を起こしてはい

にしました。そこで、今年

その他の質問事項 公平・公正な行政運営

るのか伺います。

平和大使派遣事業の効果は 戦後70年にあたって、 当市の平和に関する取組



松松 とよ **豊** まさ **正**

にある非常に貴重な時間で 平和は戦争と戦争のはざま 平和大使として学んだこと で報告会が予定されており、 がありました。今後は各校 民の力と平和への強い思いに は、今後検討していきます。 交互に派遣することについて 待しています。広島と長崎に を伝え広げていく効果を期 伝えていきたいといった感想 感動した、平和の大切さを ここまで再建できた広島市 き、派遣された生徒からは、 願いを肌で感じることがで 通じて当時の様子や人々の 島での被爆の惨状の見聞を 答 平和大使派遣では、広

年、メディアで報道される

戦争の悲惨な実態から、1

問

戦後70年である今

その他の質問事項 険制度の改定 ●ごみの減量化●介護保●石岡の陣屋門修復移転

のが、我われ大人に課せられ 承していかなければならない いても、この思いを末永く伝 た使命だと思います。市にお あり、その平和を保っていく ※1 この質問は、法案成立前の9月7日に行われたものです。 府

中小と南小で、旧八郷 石岡市では平成8年に

当市の学童保育は、

※2 その年次の15~49歳ま どもを産むのかを推計したもの。

当市の学童保育事業の経

緯と、今年度からの制度

変更による内容を伺いま

保護者からは、

利用

制度変更による対応と今後の運営 放課後児童対策 (学童保育)

ぐち 口 ただ忠

のと思います。そこで、 後もニーズが高くなるも 護者のいない家庭の児童 者は増加傾向にあり、今 たもので、当市でも利用 に過ごせるよう開設され 放課後を楽しく安全 学童保育は、 昼間保

い考えです。 ます。実施時間の延長につ で事業を開始し、平成25 精査したうえで協議した いては、学童の実情を十分 施行し、事業を実施してい の開始に伴い、法的規制の 子ども・子育て支援新制度 ころです。今年度からは、 年には全校に開設したと どの基準を定めた条例を 及ばなかった設備や運営な

> ました。そこで、当市の合 が改めて浮き彫りになり

ワーハラスメントによる訴

訟問題などの事例が多発

問

民間企業等ではパ

問

質を高めていきたいと思い 保や質の向上など、事業の ようなことから、当市の教 供することは、健全育成を 育福祉の重要施策の1つと つながると考えます。その 促進し、家庭生活の安定に して位置付け、支援員の確 質の高い学童保育を提



ような地域で

もあり、この

倍以上の地区

いて見解を伺います。

の受け入れ態勢など、今

八材の確保や長期休業時

のしや

đ

す。また、市内

には人口減少

ます。また、職員も間違つ

たところはきちんと認め

めていきます。

上でパワハラ行為には一線 る体質が必要であり、その けることと思います。そこ

市民の皆さまに迷惑をか

で、このような行為につい

てどう考えているか伺い

の停滞を招き、最終的には す。このような行為は業務 いる様子が見受けられま 的な態度で職員に接して 特定の市民が大声や威圧 も、我われ議会人も含めた していますが、市役所内で

·が市全体の

規誘致などの 望や連携、新 こで、県への要

考えを伺いま

応していくのか、また、 ると聞きますが、どう対 時間の延長を望む声もあ

後の学童保育の運営につ

あかね 茜

問 殊出生率※2は前年を下 2014年の合計特 新

回る1・42となり、少子

化対策が急務であること

町では平成11年に園部

た 田

パワーハラスメント行為への対策

ための職員の職場環境づくり

市民サービスを公平円滑に提供する

どのような取組をしてい サポートが必要ですが す。地域の実情に応じた を招くことも懸念されま

の課題として捉え、地域特 の子育て環境の低下につな れますが、人口減少が地域 の目の減少などが考えら 少とともに地域の見守り 思われますが、医師の育成 5、子どもを増やす政策と の合計特殊出生率は1・3 環境の充実を図ります。 性を加味しながら子育て がることがないよう市全体 ていきます。また、人口減 して機会を捉えて要望し 確保の役割を担う県に対 ため更なる確保は困難と 市内にすでに2か所ある 婦人科の確保については、 拡充し実施しています。産 用の公費負担を出産まで 業や妊婦一般健康診査費 して、不妊治療費助成事 当市の2012年まで

ある産婦人科医不足は、 います。全国的な問題で を増やすための政策を伺 計特殊出生率と、子ども

市の子どもを増やす取組

を進める上で

問題です。そ 必ず直面する

取組 支援プラン●若年層への その他の質問事項 一石岡市子ども・子育て

域の活力低下 不安を感じ地 は、子育てに

をしていくのか伺います。 いますが、どのような対策 役所のあるべき姿だと思 をおくというのが、本来市



井 のぶ **信**

場内の意識を高めるなどの の悪化や業務の停滞などの ための職場環境づくりに努 ビスを公平、円滑に提供する 応10則の周知などに取り組 習受講や不当要求行為等対 策要綱を定め、定期的な講 当市では不当要求行為等対 組織的な対応が必要です。 方針を明確に打ち出し、職 求行為等には断固応じない れます。対策として、不当要 組織全体への影響も懸念さ 化につながるなど、職場環境 意欲をなくし心の健康の悪 を傷つけられたり、仕事への 的苦痛を与え、人格や尊厳 範囲を超えて精神的、肉体 位性を背景に業務の適正な 行為は、職務上の地位等の優 答 パワハラ等の不当要求 んでおり、今後も、市民サー

設の充実と指導員の育成康管理のための筋トレ施事の入札●高齢者等の健事の入りの強いのがありたがのない。 その他の質問事項

5

目的と具体的な行動計画 広域連携行政 ば

ゃ た がわ **谷田川** かすし 泰

の減少は市税の減収にも の糸口になると考えま 域連携は、 地域9市町村が進める広 政問題は喫緊の課題で 4万1500人になると の将来人口は45年後には す。このような中、県央 つながり、これに伴う財 このような生産年齢人口 いう厳しい予測ですが、 推計によると、 財政問題解決

います。 るか、具体的な数値を伺 目的達成のための具体的 の負担軽減を見込んでい により財政面でどの程度 ます。さらに、広域連携 な行動計画について伺い 進めていくのか、また、 な目的で広域連携事業を そこで、当市ではどん

> を行うため、具体的な数 進を目的としています。 究会は、地域内住民の公 値は申し上げられません 性の向上と住民の交流促 共施設利用における利便 広域利用研究会を設立し は、行方市、小美玉市、 ると考えます。当市で 互利用を進める必要があ 需要の変化が予想される て 減することも視野に入れ 7 茨城町との公共施設等の により公共施設などの相 していくため、広域連携 新しい行政ニーズに対応 住民サービスを維持し、 \Box いく考えです。この研 減少による公共施設 少ない人数、財源で 将来の財政負担を軽 関係市町との調整 しい財政状況や人

その他の質問事項

ゅき **幸**

ぬま沼 かず **和**

市独自制度の実施状況は

健康診査公費負担制度

問 り、早期に計画を立てる 共施設等の最適な配置を 把握し、長期的な視点を ことで、財源の二重投資 平準化するとともに、公 持って更新・統廃合・長寿 等の軽減も可能にしま 実現することにもつなが ことは、財政負担を軽減・ 命化などを計画的に行う 公共施設等の全体を

公共施設等総合管理計画の推進 の進捗状況 共施設等総合 方向性の見え 計画で存続の す。また、観光 向性を伺いま と、今後の方 管理計画策定 す。そこで、公 ている国民宿 施設整備基本

○茨城県における石岡市

について、どの ある市民会館 日もの利用が や、年間300 舎つくばね

> くか伺います ように整備充実させてい

今年度中に市民にアン 営経費、老朽化の状況等の 設等総合管理計画」を策 度には公共施設に係る基 白書を作成し、平成28年 確にした上で公共施設の す。これらにより課題を明 ケートを実施する予定で 調査を行っています。また、 設の実態を把握するため、 定したいと考えています。 本方針を定めた「公共施 現在、施設の利用状況や運 市が保有する公共施

いきます。市民会館は、公 中で検討していきます。 共施設等総合管理計画 設の機能などを整理して 本計画」策定に向けて施 滞在型観光施設整備基

けました。このような他市

に先駆けて実施した、安心

公費負担を行う制度を設

について回数の制限なく

は独自に、妊婦の健康診査

できる制度は、対象となる して出産を迎えることが

力だけでなく、対外的にも

その他の質問事項 ●地方版政労使会議(仮) ●地方版政労使会議(仮)

妊娠中の方の

要としており、今年度は 点施設としての整備が必 続調査において滞在型拠 国民宿舎つくばねは、存

の実施状況について伺い

市における対応と、新制度

ます。さらに、県内の状況

について伺います。当市で

しましたが、平成26年度の の改善ができないか提案

かみ **上** ゃす **泰**

みち **道**

ます。 回数無制限で実施してい 子町が16回まで、当市では り、大洗町が15回まで、大 目は7名の利用がありま うち15回目は43名、16回 に利用した方は43名、その 充を図りました。26年度 年度から15回目以降も市 査の公費負担は、平成 した。県内では、当市を含 た3市町が実施してお 助成を設けて制度の拡 妊娠 中の方の健 康

週までの健康診査の公費 おいて、妊娠初期から約39

負担を15回目以降にも拡

充することで経済的負担

問

平成25年の一般質問に

の方にお知らせしていま ていきたいと思います。 は、今後、積極的にPR を促進する内容について が、このような子育て支援 を置いてPRしています す。現在は対象者に重点 受診票も添付し、全妊婦 帳交付時に15回目以降の 今年度は、母子健康手

その他の質問事項

民ミュージカル●スポー●都市交流推進事業●市

ますが、どのようにお考え PRしていくべきだと思い

か伺います。

考えを伺います。

助成を行うことについて、

入することや検査費用の この検査を健康診査に導 つながると思いますので、 し、早期発見・早期治癒に

胃がん検診

胃がんリスク検査導入の考えは



りょし み **由 美**

もので、胃がんのリスク るようです。そこで、当市 して、自治体や企業の健 判定や除菌の判断材料と 否かの危険度を分類する で胃がんになりやすいか 炎の有無等を調べること は、ピロリ菌の感染や胃 人線検診の受診率も増加 把握することで、胃エック 受けてピロリ菌の有無を でも胃がんリスク検査を また、自覚症状がない人 診率の推移を伺います。 における胃がん検診の受 康診断にも導入されてい 胃がんリスク検査 り、 そのためのピロリ菌検査 早期に発見し、治癒して 内視鏡の導入等も検討さ て検討していきます。 ので、市の現状を踏まえ は必要なことと考えます の導入や検査費用の助成 れていますが、胃がんを 針 いくことは大切であり、 を改正する方針であ

受診率は、 がん検診実施のための指 診検討会では、年内にが 7 • 9 % 答 当市の胃がん検診 の3市です。国のがん検 水戸市、牛久市、常総市 る検査をすでに導入して ん予防重点健康教育及び いる自治体は、県内では 1%と横ばいです。 ピロリ菌の有無を調べ 平成24年度 26年度8

5」を開催し、参加した高

きハイスクール議会201

茨城県では「いばら

校生議員たちが、真剣にま

その中間報告では胃 若年層へ向けた政治参 贵の 模擬議会を実施する考えは

> います。ま の施策を伺

2期ともいえる現行計画 組の多いものでしたが、第 はじめ、他市に先んじた取 ど情報センターの設置を 12年からの計画は、まちか 地活性化を開始した平成

ビル移転補償費の問題な では、屋台村の対応や駅前

た、若年層

に対する地

を図るため

啓発の充実 した取組と 員会の連携 会と教育委 挙管理委員

域社会の形

の生活スタイル変革」 ●国が実施した勤務時間 その他の質問事項



ひろ **寛**

おお ゎ だ 大和田

があるか伺います。

う学習で、模擬議会等を ます。これは、小学一年から らふるさと学習を実施し とが重要です。その方策の 題を認識し、市の未来に対 中で国や地域の抱える課 き下げられることから、こ す。また、選挙権年齢が引 等学校にPRを図っていま 連携を通じた主権者教育 検討していきます。 最終的に市への提言を行 めることで郷土愛を培い、 中学三年までの9年間で、 する意識を高めていくこ れまで以上に日常体験の 講座を新設し、各小中高 示されており、市では出前 ふるさと石岡を知りまと 一つとして、平成28年度か 充実を図ることなどが 国からは、学校等との

果たした役割を伺います。

市が本格的に中心市街

いて、事業をどのように進 街地活性化基本計画」につ

めてきたのか、基本計画の

認定を受けてスタートし

た現在の「石岡市中心市

問

平成21年に内閣府の

ような取組が波及するこ た。私は、市町村にもこの

とを期待しています。そこ

で、選挙教育について、選

し、知事、教育長に論戦を ちの未来を見据えて協議

挑み、提言書を提出しまし

備●子どもの安全・安心な性が活躍出来る職場環境整●旧八郷南中の利活用●女 教育環境と通学路整備 その他の質問事項

た市独自の 観点にたっ ちづくりの るようなま 成に参画す

り上げ、着実に実行に移 次の計画をしつかりと練 ちました。この反省から を浪費するケースが目立 を大きく裏切り、一般財源 ど、残念ながら市民の期待

らに、「いばらきハイス うな取組を実施する考え 施策について伺います。さ クール議会2015」のよ 計画の果たした役割と今後への決意は 石岡市中心市街地活性化基本計画

成果と今後の取組

じげる

ると思います。そこで、そ し、成果を上げる責任があ

井

さくら **櫻**

の決意を伺います。

まちづくりを行う上で、指 画では新たな時代に適応 ポットを当て、第3期の計 眠っている地域資源にス まだ結びついていませんが、 ながら、地域活性化にはい てきたと考えます。残念 標としての役割を果たし まな事業者と一体となった 内41事業に着手し、さまざ きました。掲載54事業の 乗効果を意識して進めて 体となって、事業の連携、相 や商工会議所等が事業主 ぎわいの実現を目指し、市 暮らしと人が行きかうに した、石岡の新しい顔をつ 本計画は、快適で安心した くっていきたいと思います。 中心市街地活性化基

充実に向けた取組●道路●認知症の予防とケアの 整備の促進 その他の質問事項

助成制度を導入する考えはあるか 老人性白内障手術後の 補助眼鏡等購入費用の一部助成



り、今後も増加が予想さ

が65歳以上の高齢者であ

らかになりました。そこ

施されていない工事が明 済であるにも関わらず実

で、未実施工事分と出来

局による増額分を相殺で

当市では4人に1人

れますが、65歳を超える

つき かつ 槻 勝

男

うな助成制度を導入する 考えがあるか伺います。 います。そこで、このよ を図ることができると思

成された出来高表から、 修理は、検証委員会で作

変更契約に明記され支払

り、 今後、事業の必要性を含 異なります。当市では、 市 節力がほとんどなくな めのピントを合わせる調 術後の目は、物を見るた 内障患者の7割を占めて 内障と言われており、 ですが、その多くは加齢 めて検討していきたいと 件や金額は自治体ごとに 施しており、補助対象条 る補助は、県内では水戸 います。この眼鏡に対す います。また、白内障手 によるもので、老人性白 体が白く濁ってくる病気 日立市、古河市で実 眼鏡が必要とされて 白内障は、 目の水晶 白

引き起こすことから、視 見えるなど視力の低下を 発症すると物がかすんで 可能性がある疾患です。 高齢者は誰でも発症する 内障にかかると言われ、 と約7割の人が老人性白

> 問 石岡の陣屋門の保存

野野 たか

かなめ **要**

むべきです。この支払行 伺います。 為の是非について、見解を

たします。 の検証結果を待って判断 解を尊重し、第三者委員会 となるというもので、この見 は不適切、出来高表はマイ 率の設定自体が不適切で の率は、基準より大幅に低い ことが、疑義を生じさせる 変更手続きを行わなかった 場での口頭指示で変更を行 が明らかになりました。現 にも関わらず未実施の工事 変更契約に明記されている ることはあり得ず過払い金 ナス分をプラス分で相殺す 約変更を行わなかったこと 解は、出来高に合わせた契 あったと考えます。県の見 お詫びします。現場管理費 な事務処理であったことを い、これを反映させた契約 せた仮の出来高表により、 大きな要因であり、不適切 検証委員会が提出さ

います。さらに、当初は現 きるのか、市の見解を伺

を低く抑えて 場管理費の率

補助金報告書と補助金受●県への「石岡の陣屋門保存修理 給・業者選定 その他の質問事項

ら、不足分は わけですか 約をしている 出した上で契 た。経費を算 判明しまし 払った行為が を流用して支 分を補正予算

補正予算を組

これまで以上に多くな で、手術に踏み切る方も この費用を助成すること

高齢者の福祉の増進

等が必要とされますが、 復を図るため、補助眼鏡 す。手術後には視力の回 受ける方も増えていま レンズを挿入する手術を 水晶体を取り除いて眼内 力回復のため、白濁した

平成27年

石岡の陣屋門の事務処理

未実施工事の過払い金に対する見解は

省の基準の率 後に国土交诵 いたとして、

に戻し、不足

のお知らせ

第4回定例会は、この 日程で開催する予定で 。なお、放映の欄に 「有」と記載されている 会議は、仮設庁舎本館2 階ロビー、八郷総合支 所1階ロビー、まちかど 情報センターで中継を ご覧頂けます。



月日	曜	主な内容	場所	放映
12月 1日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
7日	月	一般質問	//	//
8日	火	一般質問	//	//
9日	水	一般質問	//	//
10日	木	議案質疑	//	//
11日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
14日	月	総務委員会	//	//
15日	火	経済建設消防委員会	//	//
16日	水	議会運営委員会 議会改革特別委員会	//	//
17日 木 議案の採決など		本会議場	有	

◉ 議案第58号(石岡市一般会計補正予算(第2号)

土浦協

同

関 忠

0万円は、今秋に完成が の財政支援であると思い 見込まれる土浦協同病院 さらに、 までの経緯を伺います。 ますが、財政支援に至る 事業費補助金3億700 る土浦協同病院建設支援 歳出に計上されてい 積算根拠を伺い

門の機能を有した医療機 医療等の不採算・特殊部 けられた公的病院である がうら市を除く5市町村 村で情報交換会を開催し り、本年2月に関係市町 式に財政支援の要請があ に対して正式な要請があ 決定した土浦市、 ました。その後、支援を ら7市町村に対して非公 生農業協同組合連合会か 建築は、当初、茨城県厚 こと、救急医療、 病院が医療法に位置付 土浦協同病院の移転 協議の結果、土浦協 災害時 かすみ

> のみの補助を考えていま 費助成として平成27年度 成比を算出し、既に補助 度までの救急患者数の構 た。補助金額は、7市町 度が高いことなどから、 市民の救急外来や入院頻 関であるとともに、第三 ています。支援は、建設 合性を図りながら算出し 市4億円の助成額との整 市10億円、かすみがうら 金額を決定している土浦 次救急医療機関であり の平成24年度から26年 政支援を決定しまし

病院建設支援事業費補助金 社会資本整備総合交付金の減額

● 議案第58号 石岡市一般会計補正予算(第2号)

櫻 井 茂

り市は大きな財源を失う うに補うのか、伺いま が、この不足分をどのよ ことになりかねません 由を伺います。減額によ 補助金、社会資本整備総 万2000万円減額の理 合交付金の3億3336 ①歳入のうち、国庫

〇〇円の内容と、利用可 のコンビニ交付システム 能なコンビニエンススト 導入委託料388万80 を伺います。 アと、取得できるエリア ②住民基本台帳事務費

額分を減額補正しまし されたことから、その差 るもので、7億6696 駅周辺整備事業に充当す 足が生じるため、 た。減額により財源の不 たところ、交付決定額が 万2000円の申請をし 4億3360万円に減額 ①この交付金は石岡 駅周辺

> 等を増額補正するほか、 計上しています。 整備基金繰入金、社会資 本整備総合交付金事業債 般財源から繰り入れて

0円を予定しています。 証明書取得で利用者が支 や窓口と同額の1通30 払う費用は、自動交付機 成28年7月の開始を見込 検討しており、早くて平 や税関係証明等の交付を を導入するためのシステ 証明書等のコンビニ交付 番号カードを利用して、 4万5000店舗です。 コンビニ等は9社、全国 んでいます。交付可能な ム構築経費です。住民票

②マイナンバー制度の道 入により交付される個人

個人番号通知カードの再交付

● 議案第79号 手数料条例の一部改正

小 松

正

以上に届かないという問 導入により、10月から簡 00円の算出根拠は何 う場合なのか、手数料5 こで、「通知カードの再 ことが懸念されます。そ ます。また、虐待やDV が送付されますが、報道 受け取ることができない などにより住民票と異な 題が判明したと聞いてい によると、施設入所中の 交付」 は具体的にどうい た際に再交付扱いとなる る場所に住む方が通知を ケースでは、後になって 局齢者など200万世帯 易書留により通知カード 4人がカードを必要とし 伺います。 マイナンバー制度の

民に対して通知されま カードは、10月5日以 交付される個人番号通知 ステム機構から順次全国 マイナンバー制度で 地方公共団体情報シ

> して総務省から示された 数料は、通知カードの購 ていきたい考えです。手 期間保管する体制をとっ く努力をしていき、一定 などによりできる限り届 れますが、住所地の訪問 不明となる場合も予想さ カード発送により、 考えます。 の手続きが必要となると が起きた場合に、再交付 損失、消失、著しい損傷 す。カードが届いた後、 入代金等を考慮した額と 今回の通知 転居



▲送付される通知カードのイメージ

● 議案第58号 石岡市一般会計補正予算(第2号)

地方道路等整備事業



まさ **正** だ 田 松 池

国道6号線から県道 地方道路等整備事業

のですが、接点となる国 法人や商業施設とどのよ ます。整備を行う路線 目的と概要について伺い を2億7300万円増額 うな協議をしているか伺 ると思いますので、関係 がこの路線整備の要であ 隣接する商業施設の存続 考えを伺います。また、 辻線への接続について、 められている駅前・東ノ 道6号や、現在整備が進 石岡筑西線までを結ぶも 補正していますが、その

県道石岡筑西線までの延 の増額は、国道6号線から 長約730½、市道A31 地方道路等整備事業

や商業施設、社会福祉法 組むものです。20627の から、道路改良工事に取り 年々増加傾向にあること 人施設があり、利用者が 11号線の整備で、住宅地

とから、企業誘致のための 平成19年頃に隣接するイ 等を見極めながら対応を 画していませんが、駅前・東 います。この路線から駅前・ 90%の工事請負費や用 せてお願いし、早期完成を 域住民の事業協力も合わ 環境整備、沿線法人や地 用地交渉等を行っているこ 福祉法人の協力が得られ、 た経緯や、隣接する社会 話があり整備を進めてき オン石岡店の業務拡張の 図りたい考えです。また、 はこの工事での整備を計 東ノ辻線までの約107以 地購入費などを計上して 長134㍍を発注、残る3 には国道6号線からの延 区間は整備が完了し、6月 目指します。 ノ辻線完成後、交通状況

● 議案第65号 26年度一般会計歳入歳出決算認定

石岡の陣屋門 保存修理

髙 野

のような状況の中で決算 ら議案として提案すべき 拠のない第三者委員会に 保存修理工事で不適切な 議案を議会に提出した市 であると思いますが、こ にもかかわらず、法的根 による監査を受けている いないとして、監査委員 会では事実確認が不十分 処理が指摘されていま 員の意見では、陣屋門の 長の認識を伺います。 合には結果が判明してか 真相の追究を委ねていま であり問題が解明されて について内部の検証委員 私は、疑問のある場 市長は現在、この件 決算に対する監査委

に決算認定議案を上程し の定例会である今定例会 基づき、出納閉鎖後の最初 ました。決算は、1会計年 度における予算執行の実 地方自治法の定めに

> くことが急務であると認 急に再発防止策を練ってい で、第三者検証委員会の報 書において、一部事務手続 となった場合には、当該年 す。今後、是正処理が必要 できないことになっていま 出金額を変更することは 法令上、確定した収入支 の認定に付すものであり、 で調整されたものを、監査 告等を踏まえ、これまでの たと指摘されていますの きに不適切な処理があっ 度において対応することに 委員の意見を付して議会 支出金額が確定した段階 従い出納閉鎖によって収入 不手際を大いに反省し、早 なります。決算審査意見

績であり、法令の手続きに



石岡市議会では、本会議と各常任委員会を一般公開しており、どなたでも議会の 傍聴ができます。傍聴をご希望の方は、石岡市議会ホームページ、または、 報紙等に掲載される会議案内にて日程をご確認のうえ、本会議は八郷総合支所4階 議場の「傍聴席入口」まで、各常任委員会は八郷総合支所4階の「議会事務局」ま でおいでください。なお,傍聴は先着順となります。



第3回定例会で可決し、関係機関へ送付した意見書は次のとおりです

識しています。

■ 意見書名	■ 送付先
地方財政の充実・強化を求める意見書	総務大臣
「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書	内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣、文部科学大臣、 厚生労働大臣、経済産業大臣、警察庁長官、衆議院議長、参議院議長
教育予算の拡充を求める意見書	内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣



接員会の活

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。 審査などを行っています。ここでは、各委員会の活動内容を報告します。 れ担当する部門をもっていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の 各委員会は、

を求める陳情を審査 安保法制関連法案の廃室

9月15日に開催した当

を考えれば本陳情の願意 出するよう求める内容で 求める意見書を政府に提 連法案について、廃案を 議されている安保法制関 求める陳情は、国会で審 を求める意見書」提出を 委員会では、付託された でいるとは言い難い状況 案の整備は必要と考える 連法案の今国会での廃案 3件のうち 「安保法制関 のと決しました。 すべて原案可決すべきも 議案5件の審査を行い、 また、付託された陳情 委員からは 国会での議論が進ん 「関連法

は妥当である」との賛成

要望する内容です。 例を制定することを市に

は、採択とすべきものと きものと決しました。 以上の点から本陳情につ するものであり、現段階 起こされて最高裁判所が 判断は法整備後、訴訟が との意見もあるが、その た法案が憲法に違反する 遂げたように、現政権も 日本が大きな経済発展を が起こったが、その後の 安保でも大きな反対運動 決しました。 でできるものではない。 信念に基づいた国を思っ 同法案の整備については 意見が出る一方、 いて不採択とすべき」と ての行動だと考える。ま そのほかの陳情2件 の結果、不採択とすべ った意見が出され、 、 60 年

教育福祉環境委員会

条例の制定を求める陳情 **歯と口腔の健康づくり推進**

された議案7件の審査を 行い、すべて原案可決す 進条例の制定など、付託 基本理念とした、 サービスを受けることが の制定を求める陳情」 づくり推進条例 行いました。このうち 2件が付託され、審査を べきものと決しました。 正予算、生涯現役社会推 委員会では、一般会計補 できるような環境整備を 「石岡市歯と口腔の健康 また、請願2件、陳情 一と口腔の保健・医療 市民が生涯を通じて 、推進条 (仮称)

それぞ 決しました。 致で採択とすべきものと 意妥当」との意見が出さ いることを考えると、 れ、審査の結果、

全会

経済建設消防委員会

田通路の現地調査 4 岡駅橋上駅舎及び東西自

9月11日に開催した当 ました。 開始が予定されている石 由 岡駅橋上駅舎及び東西自 は、9月5日に一部供用 8月17日の当委員会で 通路の現地調査を行

が利用でき、上り方面で 客トイレや店舗が供用開 ター、東口では階段及び 及び上下エスカレー は階段とエスカレーター では階段とエレベーター の連絡として、下り方面 始となること、ホームへ き、改札口や事務室、旅 エレベーターが利用で 2階改札口へ通じる階段 は、東西自由通路で西口 一部供用開始する部分

> 9月5日の一部供用開始 説明を執行部から受けま 開始を予定しているとの 及び自由通路の全面供用 め、来年3月上旬の駅舎 線橋の取り壊し工事を進 後、既存駅舎及び人道跨

と医療費の削減が相関し

ていることが実証されて

からは、

「歯の残存指数



議案の審査

及びエレベーターが利用 できるようになること、 はしているのか」との質 両の耐用年数の取り決め ど、付託された議案10件 定・変更・廃止議案な 地調査を行った市道認 は、委員会開会直後に現 では、委員から「消防車 の備品購入契約締結議案 の審査を行いました。 9月15日の当委員会で 消防ポンプ自動車購入

> 間に対し、 案可決すべきものとの審 べきものと決しました。 審査の結果、原案可決す ます」との答弁があり、 車両を更新対象としてい 基準とし、著しい老朽化 経過又は20万キロ走行を 過、救急車が10年以上の 消防車が20年以上の経 査結果になりました。 このほか、9議案も原 「常備車両

お詫びと訂正

の中で、左記の誤りがあ りました。 の「常任委員会の活動 か市議会だより」第50号 ぎかい広報紙「いしお

の中の「政府が平成24年 制に関する陳情の審査 7月1日」です。 7月1日」とあるのは、正 しくは「政府が平成26年 10ページ「平和安全法

あるのは、正しくは「平成 と考えており」です。 30年度前には統合したい 統合を目指しており」と 況」の中で、「平成30年度 中学校の統合の進捗状 11ページ 「石岡市立小 お詫びして訂正いたし

請願&陳情

平成27年第3回定例会で議題とした請願・陳情

	// 52				一块。一块。		, C. C	. 0, c		PN IH
請	願	の	内	容		付計		員会	審議	結果
【請	願の が、 整備。	要旨 。 そのに とし、 報告	】深刻 限界性: て、青:	な事態 が指摘 少年健 】 概要	本法の制定」を求める意見書提出に関する請願 となっている青少年の荒廃に対し、各都道府県の青少年健全育成条例により対処している されている。青少年の健全育成に対する基本理念や方針などを明確にした一貫性のある法 全育成基本法の制定を求める意見書を提出していただきたい。 説明後、本請願に異議を唱える者はありませんでした。 採択		至 至 一員	環境 会	採	択
【請	願の 年 ① を 員 疑 疑 疑	要政人続報あり	将来 の予算 学級を て行う。 の要旨	を担し 編成で 推進す 】「毎 県の現	はめる請願 1、社会の基盤づくりにつながる子どもたちへの教育は極めて重要であることから、2016 だの事項が実現されるように意見書の提出をしていただきたい。 2016 であると②義務教育費国庫負担制度を堅持すること③震災からの教育復興のための予算措置を持て同内容の意見書を送付しているが、請願事項は維持、改善されているのか」といった質別状などが説明されました。		所福祉 員	環境会	採	択
陳	情	の	内	容		付計	· 委	員会	審議	結果
【禁【委	情 の 員長 成の 員会	要旨 報告 意見 での	平和 の要旨 、「国 審査結	安全法 】 「反 会の会 果 】採	慎重審議に関する意見書提出を求める陳情 法制の国会での強行に反対し、慎重審議を求める意見書を提出していただきたい。 反対や疑問の声が広がっており、徹底した議論を尽くすべきで、願意は妥当」といった賛 実期を延長し、願意は達成されたと考えられる」といった反対の意見がありました。 保択 「平和安全法制」の慎重審議に関する意見書案が議会で提案されましたが、採決の結果、否決されました。	総委	員	務会	採	択
۸۰.	<u> </u>	1 413	7 A 19	244.7-	RB-ナフ はは					
【季	情の 以す 員 はりま	要 の。 報 意し	】行財 園と、 の要旨 当」と	政改革 その選 】「見 いった	関する陳情 中の推進と民間圧迫の解消、保育機会の均等に向けて取り組むよう、市立東幼稚園の3年 車営に要した経費を私立保育園、私立幼稚園への環境整備支援対策に充当することを陳情 東幼稚園に要した経費を環境整備に充てるのは市長の専権事項であり難しいが、陳情内容 計算成の意見、「実情を明確にしたうえで慎重に審議する必要がある」といった意見があ		福祉員	環境会	採	択
【季	情の 備が の保 員 し 賛成	要 進 健 報 の 意	】歯と られて 医療サ・	口腔の いるさ ービス 】「歯 りまし			育福祉 員	環境会	採	択
【陳	情の 削減 求員 長の 体の	要旨 にる意 報告 財政	】経済 ってい 見書を の要旨	財政語 ること 提出し 】「T	化を求める意見書に関する陳情 格問会議の財政再建の議論において、財務省が削減の焦点を社会保障費と地方財政の歳出 とから、地方交付税総額が大きく削減される可能性があるため、地方財政の充実・強化を いていただきたい。 おの減少や社会保障費の増大が進む一方、合併に係る財政措置が終了するならば、自治 が状況となり願意は妥当」といった意見がありました。	総委	員	務会	採	択
【陳	情の 主保 員 でで	要を制報意ない	】国会 本に「 連法案 の要旨 当」と	で安保 平和タ を廃案 】「ほ いった し	の今国会での廃案を求める意見書」提出を求める陳情 展法制関連法案が審議されているが、今なすべきことは憲法が明記する戦争の放棄、平和 科交」によって諸外国との信頼を築くことであり、若者を再び戦場に送らないために、安 であるよう政府へ意見書を提出していただきたい。 国際情勢の変化に対応した法整備は必要だが、国会での議論が進んでいるとは言い難いの に賛成の意見、「違憲かは法整備後訴訟により裁判所が判断するものであり現段階で判断 で対の意見がありました。	総委	員	務会	不力	采 択

で 意 見 ● で 感 想

市議会だよりに関するご意見·ご感想や市議会へのご意見·ご要望をお受けしていますので、 石岡市議会事務局までお寄せください。

あて先・お問い合わせ

石岡市議会事務局

〒315-0195 茨城県石岡市柿岡5680-1

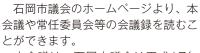
Tel.0299-43-1111

E-mail: gikai@city.ishioka.lg.jp

インターネットで会議録検索

石岡市議会 🔍

http://www.ishioka-shigikai.jp/





本会議は、石岡市議会は平成17年 10月以降、旧石岡市議会は平成3年 から平成17年までの会議録につい て、石岡市議会ホームページの「会議 録検索」から、発言者などの単語検索 がご利用いただけます。